平成２４年度　宮崎県育英資金　在学採用募集要項

〔大学・短期大学・専修学校（専門課程）奨学生〕

宮崎県育英資金は、将来有能な人材を育成するため、向学心に富み、**優れた素質を有しながら経済的理由により修学が困難な学生又は生徒に対して**、奨学金を貸与する制度です。

1　申込者の資格

次の３つの条件を全て満たし、大学等が推薦する方とします。

a　本人の生計を主として維持する方が宮崎県内に居住していること。
b　本人が大学（短期大学を含む。）又は、専修学校専門課程に在学していること。
c　向学心に富み優れた素質を有しながら、経済的理由により修学が困難であること。

※ 大学院、通信制の大学は除きます。
※ 過去、「大学・短期大学・専修学校専門課程」いずれかの在学期間内に、宮崎県育英資金の貸与を受けた方は申込み資格はありません。

2　貸与月額

（円）

国公立大学（短大含む） 国公立専修学校専門課程		私立大学（短大を除く）		私立短期大学 私立専修学校専門課程	
自宅	自宅外	自　宅	自宅外	自宅	自宅外
４４，０００	５０，０００	５３，０００	６３，０００	５２，０００	５９，０００

3　募集時期　　３月下旬～４月下旬

4　採用予定人数　１００名程度

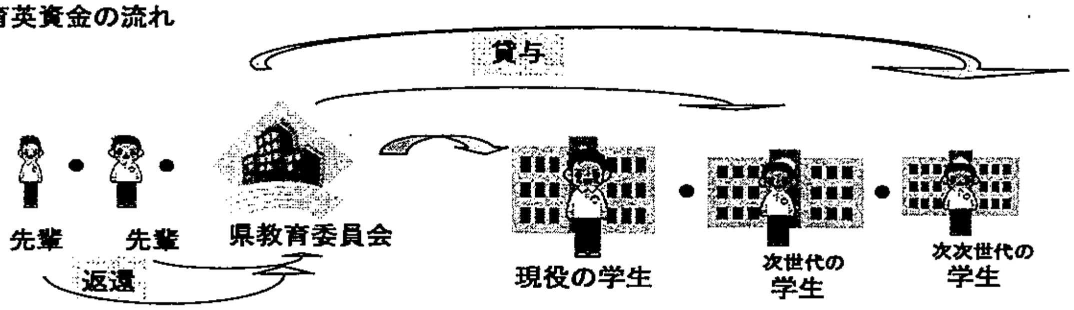
※ 宮崎県育英資金は、限られた予算の範囲内で実施しているため、貸与人数が非常に少なくなっています。
申請をする場合は、日本学生支援機構など他の奨学金をよく検討した上で、必ず併せて申請するようにしてください。

5　貸与期間　　平成２４年４月から、在学する学校の正規の修業年限の範囲内。

申込にあたっての留意点

育英資金は貸与です。
大学等を卒業後に必ず返還していただきますので、申し込む皆様は、この募集要項を読んでいただき、ご家族の方とよく相談のうえ申請してください。

育英資金の流れ



6　申込の手続

（1）宮崎県育英資金に関する手続きは、申請から貸与期間が終了するまで、**すべて学校を通して行います。**

（2）申込に必要な書類

【申請者が作成・準備】
①　育英資金貸与申請書
②　育英資金貸与申請願（本人記入用）
③　**本籍地及び筆頭者の記載がある**住民票**（世帯全員分）**
④　収入等に関する証明書類（世帯内の**納税義務者全員分**）

【在学する大学等が作成】
⑤　推薦調書

注意事項

①③④･･･ 本人の兄弟姉妹が既に勤めており別生計である場合は、同居していても別世帯とみなしますので、①への記入及び③、④の提出は不要です。

④･･･････ 申請時に市町村で発行される所得証明書は、平成22年分の状況となっていますので、**必ず次に示す書類のいずれかを提出**してください。
※④のみ全て、コピー可です。

○給与収入の場合
(1) **平成23年分**の給与所得の源泉徴収票
(2) **平成23年分**の確定申告書(又は平成24年度分市町村県民税申告書)
(3) 上記(1)から(2)のいずれもない場合は、直近3ヶ月の給与明細

○年金収入の場合
(1) **平成23年分**の公的年金等の源泉徴収票
(2) **平成23年分**の確定申告書(又は平成24年度分市町村県民税申告書)
(3) 上記(1)から(2)のいずれもない場合は、直近の年金振込通知書又は年金証書

○事業等収入（自営業、農業、不動産等）の場合
(1) **平成23年分**の確定申告書(又は平成24年度分市町村県民税申告書)

○現在失業中の場合
(1) 離職証明書及び雇用保険受給資格者証

○無職の方（現在失業中で失業保険等の給付を受けている人を除く。）
④の証明書類の提出は必要ありません。
（③の本籍地及び筆頭者の記載がある住民票は提出してください。）

（3）提出期限
申請書は学校の指示に従い、各学校の期限までに提出してください。
期限を過ぎると受け付けられませんので遅れないように注意してください。

（4）個人情報について
この宮崎県育英資金の募集に伴い収集した個人情報は、本育英資金事務のためにのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

7　選考方法・採否決定の時期

・家計状況・成績等を参考に判定の上選考します。
・**採用・不採用の決定通知は、平成２４年７月頃（予定）に学校を通じて送付します。**
・採用決定通知後、**「借用証書」**等を提出し、正式に貸与を受けることとなります
※申請者が多い場合は、基準を満たしていても採用候補者とならないことがあります。

8　「借用証書」について

借用証書提出時（平成２４年７月頃）に**連帯保証人が２名必要**です。

> ①　第一連帯保証人
> 父又は母（それに代わる方を含む）
> （貸与決定時に、**「印鑑登録証明書」**の提出が必要）
>
> ②　第二連帯保証人
> 父又は母とは別に独立して生計を営み、債務を保証する能力がある方
> （貸与決定時に、**「住民票・印鑑登録証明書・所得証明書」**の提出が必要）
>
> ※原則として父母は、別生計であっても、第二連帯保証人になることはできません。
> ※貸与申請時に同一生計として申請している方は、第二連帯保証人になることはできません。（例：祖父母）

【連帯保証人になることができない人】
・自己破産をした人
・連帯保証人としての責任と保証債務を理解していない人

9　送金

初年度に限り、第１回目は８月（４月～９月分）に送金します。（予定）
その後は、１０月、１月に送金します。
翌年からは、４月・７月・１０月・１月の年４回に分けて送金します。

※借用証書等の書類が、期日までに提出されない場合や、提出されても内容に不備がある場合は、送金が遅れることがあります。

１０　育英資金の返還と利息

貸与終了後（卒業等）６か月経過後から返還が始まり、貸与を受けた期間の４倍の期間以内（２０年を限度）に貸与金額のすべてを返還しなければなりません。
貸与中は無利息ですが、返還開始後、納入期限までに返還を行わなかった時は、年７．６%の割合で延滞利息を支払わなければなりません。

◆　貸与と返還の例

＊国公立大学４年間自宅通学の場合

貸与月額	44,000円
貸与総額	2,112,000円
返還期間	16年間
年間返還額 （１か月あたり）	132,000 円 (11,000円)

＊国公立大学４年間自宅外通学の場合

貸与月額	50,000円
貸与総額	2,400,000円
返還期間	16年間
年間返還額 （１か月あたり）	150,000 円 (12,500円)

＊私立大学４年間自宅外通学の場合

貸与月額	63,000 円
貸与総額	3,024,000円
返還期間	16年間
年間返還額 （１か月あたり）	189,000円 (15,750円)

＊私立専修学校２年間自宅外通学の場合

貸与月額	59,000 円
貸与総額	1,416,000円
返還期間	8年間
年間返還額 （１か月あたり）	177,000円 (14,750円)

育英資金貸与申請書の記入例　（次のページに記入上の注意を記載）

※塗りつぶし箇所は学校で記入します。

別記　様式第１号（第３条関係）

育英資金の種類	※ (一般)・へき地	区　分	大学　自宅外

育　英　資　金　貸　与　申　請　書

宮崎県教育委員会　殿　　　　　　　　　　平成 **24** 年 ○ 月 ○ 日

宮崎県育英資金の貸与を受けたいので、宮崎県育英資金貸与条例施行規則第３条により申請します。

学校名	※ 国公立・(私立)	※(全日制)・定時制	学部	学科	学年	修業年限
宮崎橘大学			**法学部**	**法律学科**	**1**	**4**

ふりがな　**みやざき　さくら** 本人氏名　**宮崎　桜** 生年月日　平成 ○○年 **5** 月 **1** 日	印 (宮崎)	※ 男・(女)	（住所）〒 **880** － ○○○○ **宮崎市○○町１丁目１番地** **△□アパートＡ棟１号室** 電話 **0985**－ ○○－ ○○○○
保 証 人（保護者等） **宮崎　太郎**	印 (宮崎)		（住所）〒 **882** － ○○○○ **延岡市○○町１丁目１番地** 電話 **0982**－ ○○－ ○○○○

申請理由

※本人と保証人の印鑑は違うものを押印してください

※必ず本人又は保証人が記入してください。

※離職・就職については、時期や今後の状況を詳しく記入してください。

緊急申請のみ記入　１．事由の生じた年月（　　　年　　　月）

同一生計の家族

就学者以外の家族

氏名	続柄	年齢	※同居・別居の別	所得の種類	収入・売上金額 万円		所得金額 万円
宮崎　太郎	**父**	**45**	同・別	**給与**	**500**	①	
宮崎　花子	**母**	**43**	(同)・別	**事業（営業）**	**120**	②	
宮崎　花美	**祖母**	**68**	(同)・別	**年金**	**70**	③	
宮崎　三郎	**弟**	**3**	(同)・別			④	
			同・別			⑤	
				合計所得金額　①～⑤の計		⑥	

就学者

氏名	続柄	年齢	※設置者	在学学校名	※ 通学別		控除額 万円
宮崎一郎	**弟**	**17**	国公・(私立)	**○○高等学校**	(自宅)・自宅外	⑦	
宮崎二郎	**弟**	**14**	(国公)・私立	**○○中学校**	(自宅)・自宅外	⑧	
			国公・私立		自宅・自宅外	⑨	
			国公・私立		自宅・自宅外	⑩	

差し引く金額

ア　本人の就学者控除	⑪	
イ　母子・父子世帯	⑫	
ウ　障がいのある人がいる世帯	⑬	
エ　主たる生計維持者が別居している世帯	⑭	
オ　長期に療養を必要とする人のいる世帯	⑮	
カ　火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯	⑯	
⑦から⑯の控除額合計	⑰	

学校確認欄	⑥－⑰　所得金額	⑱	
	世帯人員（　　）人　収入基準額	⑲	
県教委認定欄	認定所得金額	⑳	

※印のところは、該当するものを○でかこむこと。

育英資金貸与申請書記入上の注意

（大学等）

育英資金貸与申請書は、下記の注意点と記入例を参考にして、正確に記入してください。
なお、申請者が記入する欄は、太線（━）で囲んでいる部分です。

※欄	該当するものを○で囲む。
区分の欄	大学在学生の場合は「大学」、短期大学在学生の場合は「短大」、専修学校生は「専修専門」と記入する。その後に「自宅」　又は　「自宅外」の通学形態を記入する。 （注意：「自宅外通学」で、自宅の月額を希望する場合は、「自宅」と記入する）
学部・学科	学部名又は、学科名を記入。　該当がない場合は記入しない。
学年・修業年限	学年は申請時の学年、修業年限には在学する学校の修業年限を記入する。
氏名・生年月日	ふりがなは正確に、生年月日は和暦で記入し、押印する。
保証人(保護者等)	保護者（父母又はそれに代わる人）の氏名を記入し、押印する。
本人・保証人の住所	＊アパート等については、棟・部屋番号まで記入すること。(同居の場合は「同上」) ＊保護者が単身赴任等で別居している場合は、家族の住所を記入する。 ＊電話番号は必ず記入すること。
申請理由	＊家庭状況などを具体的に記入すること。(緊急申請の欄は記入しない) ＊本人及び本人と同世帯の家族が、障がいのある方、長期療養者である場合、又は、火災、風水害、盗難などの被害を受けた場合は、その旨を記入するとともに、その事実を証明するものを添付すること。
同一生計の家族	＊「就学者以外の家族」と「就学者」に分けて記入する。(この欄に本人は記入しない) ＊生計を一にしない祖父母、既に勤めている同居の兄弟姉妹は記入しない。 ＊同居、別居欄は、保証人（保護者等）の居住時との関係で該当箇所を○で囲む。 保証人が一時的に別居している時は、他の家族が生活の拠点としている居住地との関係で記入する。
所得の種類	＊所得の種類欄は「給与」、「年金等」、「事業（営業等)」、「事業（農業)」、「不動産」、「利子」、「配当」、「その他」の区分で該当するものを記入する。 なお、収入がない場合は「無職」と記入すること。 ※「給与」とは、給料・賃金・役員報酬・賞与等の収入のこと。 ※「事業（営業等)」とは、自営業・商工業・漁業・保険外交員・税理士等によって得ている収入のこと。 ※「事業（農業)」とは、農業によって得ている収入のこと。 ※「不動産」とは、土地や建物等の貸付による収入のこと ※「その他」とは失業給付金等の収入のこと。
収入・売上金額	＊収入・売上金額欄は、申請年の前年分の収入金額を記入する。 ○給与・年金収入者　～　源泉徴収票の支払金額 ○給与・年金収入以外　～　確定申告書の収入金額又は売上金額 ○同一人で２種類以上の所得があるときは、上下に区分して記入する。 （いずれも給与・年金収入の場合は、合計した金額を記入すること） ○前年の途中で就職・転職した場合は、申請時現在の月収などを参考にして１年間分を推算して記入する。 ＊収入がない者については０と記入する。 ＊端数の処理については、１万円未満切捨とする。(例 1,235,567円→123万円)

別添　　　　　「育英資金貸与申請願」（本人記入用）

学　　校　　名　　**宮崎橘大学**

学　　　　　年　　　**1年**

氏　　　　　名　　**宮崎　桜**

宮崎県育英資金の申請にあたり、あなたが考えていることを記入してください。

1．学校生活について、どのような計画や目標を持っていますか。

（学習について）

※学校で学びたいこと

※特に力を入れていきたいこと、取りたい資格　　など

（クラブ活動（部活動）や学校以外での活動について）

※クラブ活動（部活動）での目標

※地域で参加している活動　　など

2．将来の設計について記入してください。
（現時点で希望している進路や目標について）

※卒業後に進みたい進路

※将来やりたいこと、職業　　など

※申請書と一緒に学校へ提出してください。

別記　様式第１号（第３条関係）

育英資金の種類	※ 一般 ・ へき地	区　分	

育 英 資 金 貸 与 申 請 書

宮崎県教育委員会　殿　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

宮崎県育英資金の貸与を受けたいので、宮崎県育英資金貸与条例施行規則第３条により申請します。

学 校 名	※ 国公立 私 立	※ 全日制 定・通	学　部	学　科	学　年	修業年限

ふりがな 本人氏名 生年月日 平成　年　月　日	印	※ 男 女	（住所）〒　－ 電話　－　－
保 証 人（保護者等）	印	（住所）〒　－ 電話　－　－	

申請理由	
	緊急申請のみ記入　1．事由の生じた年月（　年　月）

同一生計の家族

就学者以外の家族

氏　名	続 柄	年 齢	※同居・別居の別	所得の種類	収入・売上金額 万円		所 得 金 額 万円
			同・別			①	
			同・別			②	
			同・別			③	
			同・別			④	
			同・別			⑤	
				合計所得金額　①～⑤の計		⑥	

就学者

氏　名	続柄	年齢	※ 設置者	在学学校名	※ 通学別		控除額 万円
			国公・私立		自宅・自宅外	⑦	
			国公・私立		自宅・自宅外	⑧	
			国公・私立		自宅・自宅外	⑨	
			国公・私立		自宅・自宅外	⑩	

差し引く金額

ア 本人の就学者控除	⑪	
イ 母子・父子世帯	⑫	
ウ 障がいのある人がいる世帯	⑬	
エ 主たる生計維持者が別居している世帯	⑭	
オ 長期に療養を必要とする人のいる世帯	⑮	
カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯	⑯	
⑦から⑯の控除額合計	⑰	

学校確認欄	⑥－⑰　所得金額	⑱	
	世帯人員（　）人　収入基準額	⑲	
県教委認定欄	認定所得金額	⑳	

※印のところは、該当するものを○でかこむこと。

別添　「育英資金貸与申請願」(本人記入用)

学　校　名 ____________________

学　　　年 ____________________

氏　　　名 ____________________

宮崎県育英資金の申請にあたり、あなたが考えていることを記入してください。

1．学校生活について、どのような計画や目標を持っていますか。

(学習について)

(クラブ活動（部活動）や学校以外での活動について)

（クラブ等名：　　　　　　　　　　）

2．将来の設計について記入してください。

（現時点で希望している進路や目標について）

※申請書と一緒に学校へ提出してください。

様式第２号（第３条関係）

推　薦　調　書

宮崎県教育委員会　殿

平成　　　年　　月　　日

学校名

学校長名　　　　　職印

次の者は、宮崎県育英資金の貸与生として適格であると認められますので、推薦します。

ふりがな 氏　名		性　別	※　男・女
学部学科名		学　年	
修業年限		入学年月日	年　月　日

学習成績（５段階）の評定平均値	※ 中学校（　・　） 高　校（　・　） 大　学（　・　） 専修学校（　・　）	※　１．自宅通学 ２．自宅外通学

所見欄　　　所見記入者氏名（　　　　　）
（人物所見）
（学力所見）
（家計状況等）

学校電話		学校担当者氏名	

（記載上の注意事項）

１．成績欄は、五段階評価により評定平均値を記入すること。

２．人物所見・学力所見・家計状況等は必ず記入すること。